

松ぼっくり

国松石材株式会社

発行所/国松石材株式会社

本社 福岡市博多区下呉服町 8-35

営業本部 粕屋郡志免町南里 11-5

Tel 092-957-3500/Fax 092-957-3505

呉服町 福岡市博多区中呉服町 6-1 善導ビル

ギャラリー Tel 092-291-2454/Fax 092-291-2456

墓石ガーデン 福岡市東区香椎 472-3 (三日月山霊園下)

Tel 092-672-7257/Fax 092-672-7258

工場 福岡市東区松田 3丁目 16-12

Tel 092-629-1189/Fax 092-629-2043

ホームページ http://www.kunimatu.com

2007年春号

太宰府天満宮

御神忌一一〇〇年大祭

一一〇〇年もの間、時空を超えた空間が
現在も生き続けている太宰府天満宮。

今年は大宰府天満宮のご祭神である菅原道真公が

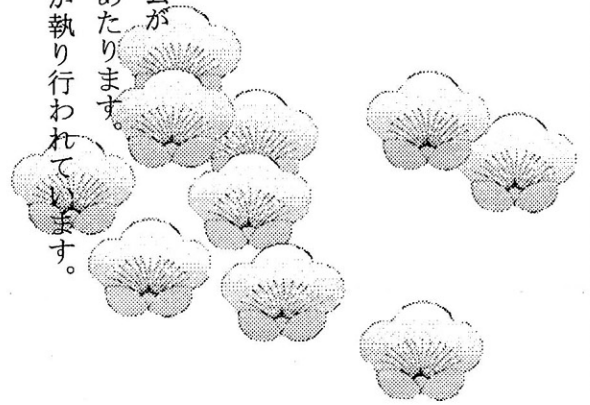
「天神さま」になられて一一〇〇年目にあたります。

太宰府天満宮では様々な祭典、神事、行事が執り行われています。



学問の神様 菅原道真公

承和十二年(845)、学者の家に生まれた道真公は、幼い頃より、学問に励みました。わずか五歳で和歌を詠み、十一歳で漢詩を創作し、神童と称されていました。三十三歳で文章博士(中国の歴史や文学、作文の方法などを教える先生)となり、学者としては最高の栄進を続けました。宇多・醍醐両天皇からの信任も厚く、蔵人頭(天皇に近侍し、詔勅の伝宣、宮中の行事、日常生活まで一切をとりしきる仕事)などの政治の中心で活躍した後、右大臣に昇りました。しかし、出世をねたんだ藤原時平がうその告げ口をした為、



道真公は無実の罪で大宰府に左遷されました。

大宰府での生活は、左遷というより配流に近く、辛く苦しいものでしたが、道真公は人も天も恨むことなく国家の安泰を祈り、ひたすら謹慎し、配所からあまり出ることにはなかつたようです。延喜三年(903)二月二十五日、都に帰ることのできないまま、謫居の地、南館(榎寺)でお亡くなりになりました。御遺骸は、門弟の味酒安行によって埋葬され、太宰府天満宮が創建されました。

その後、朝廷でも罪がないことが判明し、「天満大自在天神」の称号が与えられ、天神様、学問の神、文化の神として、今日まで、人々の信仰を集めているのです。

飛梅伝説

太宰府天満宮といえは、梅を思い浮かべる方も多いのではないのでしょうか。和魂漢才(日本人固有の精神をもって中国伝来の学問や知識を取得、活用するという理念)の精神の道真公は、唐風文化の代表花である梅を大変愛されていました。



都を發つ折、梅との別れに、

東風吹かばにほいおこやよ梅の花

あるじなしとて春な忘れそ

と詠まれた道真公を慕って、都から一夜にして飛んできたと伝えられる「飛梅」は本殿に向かって右側にあり、「春な忘れそ」の言葉通り、毎年新春一番に花をつけます。この飛梅のほか、太宰府天満宮には全国各地より天神さまに献げられた梅など、197種類、約6000本の梅の木があります。

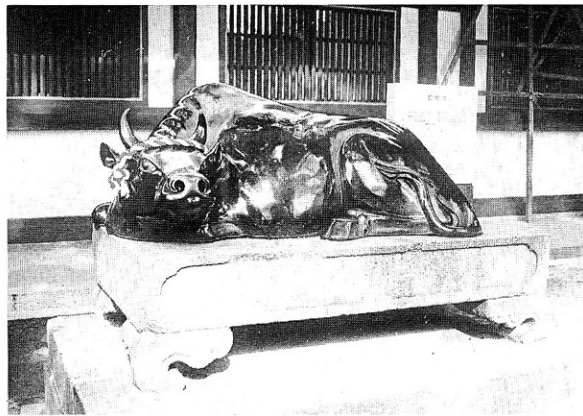
道真公と牛

太宰府天満宮では、牛の像をよく見かけますが、なぜでしょう。天神様と牛にはどのような関係があるのでしょうか。

道真公は、承和十二年(845)乙丑(きのとうし)の歳に、お生まれになりました。大宰府で亡くなられた後、御遺骸は牛車にのせられ運ばれました。牛車は都府楼の北東(うしろら)の方向へ進みましたが、間もなく牛が伏して動かなくなりしました。これは、道真公の御心によるものであろうとその地に御遺骸を葬りました。このことが太宰府天満宮の始まりとなったのです。

また、丑歳生まれの道真公は牛をかわいがられており、数々の窮地を牛に助けられた言い伝えや、天神信仰が農耕神として発達したこと、牛が農耕のシンボルの存在だったことも大きく関係しているようです。

この神牛像と自分の体の同じ部分を願いをこめてお互いに撫でさすると健康に良い、病気が治る、また、頭部を撫でると知恵がつくといわれています。



現在、太宰府天満宮境内には約10体の神牛像があります。

二十五

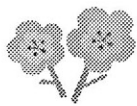
太宰府天満宮にとって「二十五」は意味深い数字です。それは道真公が誕生された日、左遷された日、お亡くなりになった日がすべて二十五日であったから

です。太宰府天満宮では、古くより二十五年に一度、天神さまの祭りを行ってきましたが、平成十四年の今年は道真公がお亡くなりになられて一〇〇年目にあたり、「御神忌一〇〇年大祭」が行われています。十二月一日の大祭納祭まで様々な祭典、神事、行事が執り行われています。

式年大祭には、天満宮がもつ長い歴史の中で、大祭を区切りとして命の蘇よみがえりをしてゆくという意味がこめられています。

神社に参拝すると、なぜか心がすっと落ち着き、新鮮な気持ちになります。私たち日本人の故郷だからなのかもしれません。

目まぐるしく変わってゆく時代を一〇〇年間見守り続けてきた天神様。これから先も私たちの側で見守ってくださることでしよう。



—太宰府天満宮 文化研究所 主管
権禰宜 みさき 安則様に取材御協力
いただきました。
ありがとうございました。—

御神忌一〇〇年大祭・祭典神事
(三月以降)

◆奉祝大祭

三月二十三日(土)～二十五日(月)

◆御神忌大法要 四月四日(木)

◆古式祭 四月七日(日)

◆仲秋祭 九月二十一日(土)

◆神仏御縁祭 十月五日(土)

◆神恩感謝兼饌祭

十月二十日(日)

◆大祭納祭 十二月一日(日)

三日のイベント

●銘菓展

十六日(土)～二十五日(月)

●献書祭 二十一日(祝)

●豊前神楽奉納 二十三日(土)

●小笠原流 弓馬術礼法

二十四日(日)

●大道芸大集合

二十三日(土)～二十五(月)

太宰府天満宮

福岡県太宰府市宰府4丁目7番1号

電話 (092) 9222-8225

FAX (092) 9200-1100

http://www.dazai-futemangu.or.jp/

お墓の承継

空気が春めいて、動物の世界では、出産ラッシュの時期となりました。あちらこちらで、子猫や子犬の鳴き声が聞こえてくることでしょう。

日本では、近年出生率が低下し、出産年齢にある女性全体の平均出生数（合計特殊出生率）は平成十年で1.38まで下がっています。（国立社会保障人口問題研究所調べ）

今回は、少子化や核家族化などにより生じるお墓の承継問題について考えていきたいと思います。

お墓の承継とは、墓地の永代使用権を承継することで、管理費を払う責務、祭祀の負担も承継することです。墓所の使用者が変わった場合は、墓所の管理者に届け出が必要で、

寺院墓地などで、菩提寺の檀家としてお墓を所有している場合、お墓の承継は、檀家としての立場も同時に引き継ぐことになります。また、お子さんが娘さんだけで他家に嫁いでいる場合でもその立場と永代使用権を承継する

ことができず、宗教、宗派によって祭祀が異なる場合は、お寺様に相談されると良いと思われます。

承継する方がお墓を守っていくことが難しいときは、改葬するのの一つの方法です。

承継者がなく何年もお墓参りがされず、使用者とも連絡がとれないお墓は、無縁墳墓となります。

このようなお墓は、官報に無縁墳墓の改葬公告を掲載し、墓地にもその旨の看板を設置して、1年間何の連絡もない場合、無縁墓として扱われ、改葬をすることができず、「墓地、埋葬等に関する法律施行規則の一部改正の省令」厚生省（現厚生労働省）

その場合のお骨は、納骨堂、永代供養塔、万霊塔などに安置されます。

また、市営霊園では、このような無縁墳墓が発生しないように募集の段階で規制がされています。福岡市では、利用許可証に、将来墓所を受け継ぐ予定の方を承継者として、あらかじめ指

定するようになっています。その承継者は、戸籍上の家族関係が必要です。もし、承継者がいない場合、お墓は、市に返還しなければなりません。

承継者がいない無縁のお骨は、自治体によっては、安置する場所を設けているところもあります。

こういった将来的に承継者がいなくなる不安や、子供に世話をかけたくないうという方のために、近年話題になっているのが永代供養墓です。

永代とは、世のある限りずっとという意味があります。しかし、この「永代」は、供養の永続性であって、お墓の永続性ではありません。永代供養墓は、供養の永続性が保証されたお墓なので、その規定は、現段階では、法律ではつきりしたものがなく、二〇〇〇年に「墓地経営・管理指針等作成検討報告書」に盛り込まれた「墓地使用に関する標準契約約款」にも

この承継を前提としない方式は、生涯独身の人や子どもがいない夫婦のように墓を承継させることが難しい人、子どもに負担をかけることを望まない人等の存在を背景として、特に近年「永代供養墓」という名前がひろまってき

ている。（平成十二年二月時点で二二九の墓地で「永代供養墓」を取り扱っているという民間の調査結果がある）しかし、この方式は、比較的新しいものであり、その契約についての法理論的な構成については十分検討されていない。また、「永代供養墓」と言っても、確立された定義や慣習があるわけではなく、その実態は、様々であり、個々の墓所で管理するもの、一定の期間経過後に合葬墓に移すもの、初めから合葬墓に収めるもの等がある。このため、個々の契約が重要となるが、実際の「使用規則」においても、その契約関係は必ずしも明確なものとはなっていない。

とあります。実際に永代供養墓を求める場合は、その内容を詳細に確認しながら、契約を結ぶ必要があります。

現実に、少子化、核家族化が進む状況において、お墓の承継の問題は、避けては通れない問題となります。その時に、あわてない為にも一度お墓の承継についてお寺、ご家族と一緒にご検討してみたいかがでしょうか。

町名 散歩

第2回

呉服町



第二回目の今回は、前回紹介した旧蓮池町の隣の町にあたる、呉服町の歴史を紹介します。

呉服町といえば、毎年七月に博多祇園山笠の「集団山見せ」が行われる出発地点でもあります。

江戸時代、黒田長政と共に博多入りした豪商大賀一族が、呉服町に居を構えて、この町は栄えました。その頃、呉服商を営むものが多くいたので、町名になったと言われています。

また、江戸初期に黒田長政が、毎年幕府に博多織を献上したことから「博多献上」という言葉も生まれました。福岡県の伝統工芸品でもある博多織は、締め易い帯だということで、全国的にも大変親しまれています。

今回、町名散歩をした呉服町は、どこか歴史の香りと重みを感じられる町でした。



何でも質問コーナー



前回のアンケートハガキで寄せられた質問にお答えします。

Q

墓石の中から水がでてきているのはどうしてでしょうか？
その対処方法はありますか？

A

水が出る原因として、納骨室が地下の場合、納骨室石積みの際間や拝石（蓋石）の周囲から水が入ることがあげられます。現在では、そうした水や湿気を避けるため、観音扉がついた地上式納骨室が主流となりました。さらに、壁に換気口を設けることにより、内部の結露を軽減できます。また、墓地用竹炭（※1）を中に敷き詰めると除湿ができます。

※1 昨年当社で開発したものです。お問い合わせください。

Q

仏式葬儀の時の、不祝儀袋の表書きは宗派によって違いがあるのでしょうか？

A

「御^お香^{こう}典^{てん}」「御^お霊^{りやう}前^{ぜん}」と書くのが一般的ですが、浄土真宗の場合は「御^ご香^{かう}資^し」あるいは「御^ご仏^{ぶつ}前^{ぜん}」と書きます。その他の宗派は四十九日以降を「御^ご仏^{ぶつ}前^{ぜん}」と書きます。

また、仏教以外の宗教では

神式・・・「御^お霊^{りやう}前^{ぜん}」「御^お饌^{けん}料^{りやう}」「御^お神^{かみ}前^{ぜん}」「御^お玉^{たま}串^{くし}料^{りやう}」「柗^{くわ}料^{りやう}」

キリスト教式・・・「御^お霊^{りやう}前^{ぜん}」「御^お花^{はな}料^{りやう}」 [カトリックのみ]「御^おミ^みサ^さ料^{りやう}」

と書くのが一般的です。品物を包む場合はいずれも「御^ご供^く」と書きます。



プレゼント当選者発表

節信院の御住職に抽選していただいた結果、次の方々当選されました。たくさんのご応募ありがとうございました。

A賞（全国百貨店共通商品券5,000円分）

河村 清様、高崎 啓様、徳永 公毅様、八尋 良八郎様

B賞（中世博多展ペアチケット）

稲永 清泰様、臼井 俊雄様、北野 光福様、鈴木 陽一様、鶴 建治様

C賞（竹炭脱臭剤1袋）

牛尾 正義様、他19名様

お墓に関することでお悩みがあれば、どのような事でも同封のハガキにてお寄せ下さい。

抽選で素敵なプレゼントもご用意させていただきます。詳しくはハガキをご覧ください。

